別 記

様式第1号（第8条、第9条、第12条関係）

事業者行動（計画・変更計画・報告）書

2024年 7月 26日

（宛先）
滋賀県知事

提出者
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）
京都府京都市南区吉祥院大河原町5

氏名（法人にあっては、名称および代表者の氏名）
第一工業製薬株式会社
代表取締役社長 山路 直貴

滋賀県CO_2ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例［第25条第3項・~~第25条第4項~~ / ~~第27条第1項~~・~~第27条第2項において準用する同条例~~ / 第26条第1項 / ~~第27条第2項において準用する同条例第26条第1項~~］~~第25条第4項~~の規定に基づき、［事業者行動計画を 策定 ~~（変更）~~ / ~~事業者行動報告書を作成~~］したので、提出します。

事業者の氏名 （法人にあっては、名称および代表者の氏名）	第一工業製薬株式会社 代表取締役社長 山路 直貴
事業者の住所 （法人にあっては、主たる事務所の所在地）	京都府京都市南区吉祥院大河原町5

1 事業所の概要

事業所の名称	第一工業製薬株式会社 滋賀工場					
事業所の所在地	滋賀県東近江市五個荘日吉町427					
主たる事業	日本標準産業分類細分類番号	1	6	4	3	※ 産業分類・細分類名称を記載 界面活性剤製造業（石けん，合成洗剤を除く）
事業の概要	界面活性剤、食品添加物の製造					
従業員の数	89 人	操業時間	24 時間／日			
該当する事業者の要件	☑ 原油換算エネルギー使用量が、年間1,500㎘/ｷﾛﾘｯﾄﾙ以上の事業所を県内に有する事業者					
	☐ 従業員数が21人以上であって、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者					
	☐ 任意提出事業者					

主要な設備	ボイラ	10 台	熱源設備	0 台	照明設備	約1000 台
	コンプレッサ	7 台	空気調和設備	137 台	その他	

2 計画期間（および報告対象年度）

計画期間	開始年度	2024 年度	報告対象年度	年度
	終了年度	2026 年度		

3 計画の（内容・実施状況）

計画の （内容・実施状況）	別添のとおり

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

標準様式第1号・標準様式第2号

（第1面）

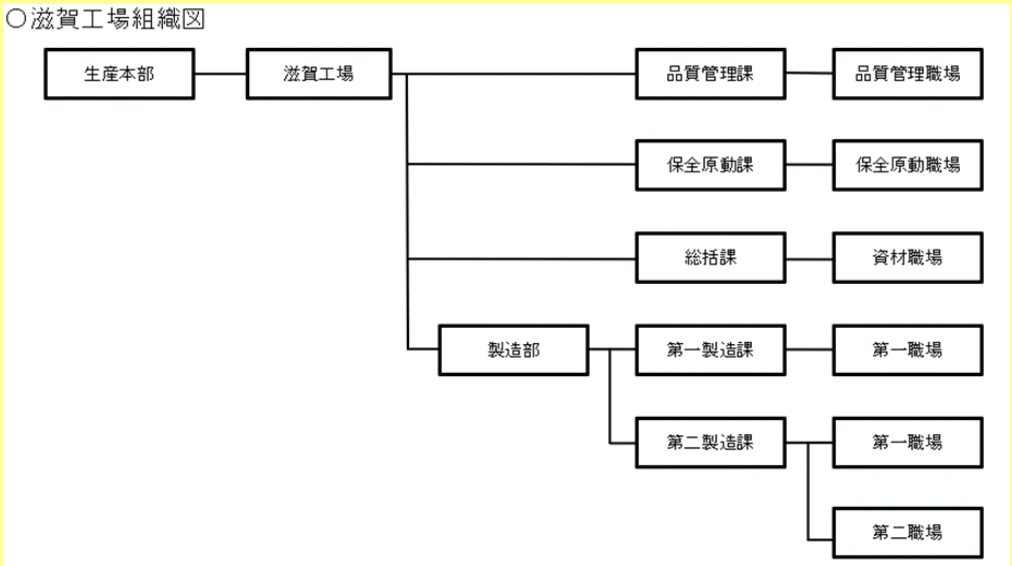
1 CO_2ネットゼロ社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

【環境方針】

＜基本方針＞
全社の基本理念「製品の開発から廃棄に至るまでの全ライフスタイルにわたり、人の安全と健康及び環境の保全に配慮し、持続的発展と豊かな社会の実現に貢献する」。
この基本理念に基づき滋賀事業所は、繖山をいだき琵琶湖を抱え自然に恵まれた東近江に立地する事業所として、全ての事業活動において環境に配慮し、継続的改善で環境保全に努めます。

＜行動指針＞
1. 当事業所の全ての事業活動において、環境影響を評価し、環境目的、目標を定め、定期的に見直しを実施します。
2. 環境に関連する法令及び規制、協定を遵守し、関係官庁、地域住民等とのコミュニケーションを図り、地域社会との共生に努めます。
3. 環境負荷の低減、廃棄物の削減、リサイクル等の推進と汚染の予防を図り、環境の改善に努めます。
4. 自主的に活動内容を見直し、環境パフォーマンスの向上のために環境マネジメントシステムの継続的改善に努めます。
5. 持続可能な社会の実現のため、当工場で働く全ての人で力を合わせ問題を解決していきます。

2 取組の推進体制



3 これまでに取り組んできたCO_2ネットゼロ社会づくりに係る取組

①排水処理場曝気ブロアーインバーター制御による、電力削減

②SE職場冷凍機更新による省エネタイプに変更する、電力削減

③蒸気エコトッラプに変更よる、蒸気量の削減

④照明設備において、省エネ器具への更新による電気使用量の削減

4 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO_2排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	設備導入	省エネ型蒸気圧縮機の導入検討	2024年度	
2	ﾌﾟﾛｾｽ改善	非稼働時の固定エネルギー削減	2024年度	
3	設備導入	照明設備LED化	2024年度	
4	運用改善	排熱再利用の検討	2024年度	
5	設備導入	高効率蒸気トラップ導入検討	2024年度	

(2) エネルギー起源CO_2以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果ガスの種類	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1		なし		
2				
3				

(3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標の進捗に対する自己評価

取組目標および目標設定の考え方	目標の進捗に対する自己評価
上記の取組み等により、令和2年度を基準年度として、以下の数値目標の達成を目指す。 ただし、継続実施しているものについてはその開始年度の前年度を基準年度とする。 短期目標 原単位「温室効果ガス排出量 / 生産量(トン)」 ※基準年度より毎年1%削減	

(4) 温室効果ガス排出量等の実績

		計画開始年度前年度の実績	実績報告				
			2024年度	2025年度	2026年度		
原油換算エネルギー使用量	kL	5,039					
温室効果ガス総排出量	t-CO_2	2,561					
エネルギー起源CO_2	t-CO_2	2,540					
非エネルギー起源CO_2	t-CO_2	0					
CH_4	t-CO_2	13					
N_2O	t-CO_2	8					
HFCs	t-CO_2	0					
PFCs	t-CO_2	0					
SF_6	t-CO_2	0					
NF_3	t-CO_2	0					
エネルギー等原単位の推移		0.405					

備考 「温室効果ガスの種類別の排出量内訳」欄については、事業者行動計画の提出義務の要件に該当しない温室効果ガスの排出量は、記入する必要はありません。

5 再生可能エネルギー等の利用に関する取組

（1）再生可能エネルギー等の利用に関する取組の内容等

■ 計画最終年度までの取組の内容等

	実施計画		実績報告
	取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	なし		
2			
3			
4			
5			

■ 中長期的な取組の内容等

	取組の内容
1	太陽光、バイオガス等の導入検討
2	再エネ電力の購入検討
3	水素ボイラー等新エネルギーの導入検討
4	
5	

（2）所有する主な再生可能エネルギー設備

太陽光	0 kW	水力・小水力	0 kW	地熱	0 kW
太陽熱	0 kW	バイオマス	0 kW	その他（ ）	0 kW
再エネ設備を効率的に利用する設備の導入実績	なし				

（3）再生可能エネルギー電気設備での発電量および自家消費量の実績

		計画開始年度前年度の実績	実績報告				
			2024年度	2025年度	2026年度		
再エネ電気設備での発電量	kWh	0					
上記のうち自家消費量	kWh	0					

6　事業活動を通じた他者の温室効果ガスの排出削減によりCO_2ネットゼロ社会づくりに貢献する取組

（1）取組の内容およびその実績

取組の内容等	取組の実施状況	
「シリコンウェハ用洗浄剤」が太陽電池用シリコンウェハの製造工程で、低炭素社会づくりに貢献。 太陽光のエネルギーを直接電力に変換する太陽電池は、低炭素社会の成長産業として期待されており、 シリコン系太陽電池は比較的変換効率が高く、信頼性も高く実用化も先行しています。 シリコンウェハ用洗浄剤である当社の製品は、シリコンウェハ製造工程のスライシング後の洗浄に最適化 された中性洗浄剤で、シリコンウェハの隙間に良く浸透し、砥粒や金属残渣の除去性に優れています。 単結晶・多結晶シリコンで実績があり、遊離・固定砥粒の両方式に対応した汎用性の高い洗浄剤です。 また、仕上げ工程用アルカリ洗浄剤もあり、後工程におけるテクスチャー形成を良好に出来ます。		
	CO_2削減貢献量	
		t-CO2

（2）上記の取組により達成しようとする目標および目標設定の考え方

目標および目標設定の考え方
目標：当工場で生産している環境配慮型製品「シリコンウェハ用洗浄剤」の生産を通じて温室効果ガスの削減に貢献する。計画期間中に当社全体で、売上高を継続維持すると共に、拡大にも注力していきます。 考え方：当社全体での目標設定による。

（3）上記の取組にかかる目標の進捗に対する自己評価およびCO_2削減貢献量の算出根拠

目標の進捗に対する自己評価
CO_2削減貢献量の算出根拠

7 その他のCO_2ネットゼロ社会づくりに資する取組

（1）調整後排出係数に基づく温室効果ガス排出量の推移

項目	単位	計画開始年度前年度の実績	実績報告				
			2024年度	2025年度	2026年度		
温室効果ガス排出量の推移	t-CO_2	2,561					
エネルギー起源CO_2【調整後排出係数】	t-CO_2	2,540					
【調整後排出係数】	kg-CO_2/kWh	0.434					
特記事項							

（2）クレジット等購入

項目	単位	計画開始年度前年度の実績	実績報告				
			2024年度	2025年度	2026年度		
グリーン証書の購入	t-CO_2	0					
クレジットの購入	t-CO_2	0					
特記事項							

（3）通勤や出張など人の移動および物流における脱炭素化の取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	
1		なし		
2				
3				

（4）業務で使用する車輌の脱炭素化の取組

		計画開始年度前年度の保有台数	実績報告				
			2024年度	2025年度	2026年度		
保有車輌の数	台	3					
上記のうち次世代自動車等の数	台	0					
特記事項							

（5）その他のCO_2ネットゼロ社会づくりに向けた取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組内容	実施スケジュール	
1	カーボンフットプリント	排出量算定の効率化(Scope3含む)	2024年度 2026年	
2	環境マネジメントシステム（EMS）	全社的なGX(グリーントランスフォーメーション)活動での省エネ、温室効果ガス削減、資源循環利用、再エネ利用、RC、カーボンオフセット等のPDCA強化	2024年度 2026年	
3	吸収源確保	桑の木の植林・育成	2024年度 2026年	
4	ヨシ刈り活動によるCO2回収量の算定	活動への参加(年2回　10名の参加)	2024年度 2026年	
5	その他	・地域・企業連携による環境保全活動の検討 ・近隣河川清掃活動の継続	2024年度 2026年	